

小倉宗衛氏が成田山に能面を奉納 生まれ故郷で 初の作品展開催も

全国の神社仏閣100カ所を目標に能面を奉納している能面作家の小倉宗衛氏が、2月20日、成田山新勝寺を訪れました。小倉氏は、昭和3年大室に生まれ、久住第二小学校の卒業生。現在は、日本を代表する能面作家の一人です。市では、新

成田市誕生記念として、4月30日(日)まで成田観光館3階展示室で、小倉宗衛能面の世界」の作品展を開催します。くわしくは成田観光館(☎24 3232)へ。



橋本照総貫首に「不動」の面を手渡す小倉宗衛夫妻



奉納された能面

第11回福祉講演会

“夢をあきらめないで” とメッセージを送る



聴衆を魅了した前川さんの歌とピアノ

「夢と希望をもち続けて」と語る前川裕美さん



「目が不自由でもわたしには音楽がある。」大好きな音楽とともに歩み続けた前川裕美さんの講演会「夢見る力を信じて 盲導犬レースとともに」が、3月11日、保健福祉館で行われました。11歳の時に網膜色素変性症と診断され、視力を失っていく中でも音楽家になる夢を失わず、単身で渡米留学した裕美さん。音楽とともに過ごした20数年間の人生を歌とピアノを交え、「決して夢をあきらめず自分の可能性を信じて」と会場の人たちへメッセージを送りました。

成田市体育協会

創立50周年を 盛大に祝う

野平会長より記念品の授与



成田市体育協会創立50周年記念式典が2月11日、市内のホテルで盛大に開催されました。式典では、永年にわたりスポーツ振興に尽力した29人を表彰。その後行われた祝賀会には、歴代の役員・会員など多数が参加し、体育協会の創立50周年を祝いました。

成田国際空港におけるテロ対策合同訓練

空港に向かう電車内でのテロを想定して実施



防護服の消防隊員に救出される乗客

汚染物質の除去作業



「成田駅から東成田駅へ向かう電車内で、猛毒物質の入った袋を乗客が踏み、多数の負傷者が発生した」との想定で、テロ対策合同訓練が3月14日に行われました。動いている電車内での発生から、患者の救出・救護・搬送、汚染物質の除去など一連の作業が、車内から駅構内、そして駅外の救護所へと、実際の流れを追って実施されました。

参拝客をうならせた見事な作品



光り輝く大氷像「不動明王」



氷の彫刻展

巧みな作品に参拝客もうっとり

梅まつりが開かれている成田山新勝寺で、3月5日、氷彫刻の技術を競う「第16回春季奉納全国氷彫刻展」が行われました。540kgもある氷柱をノミやノギリなどを巧みに使い動物や人魚などの芸術作品に。手際の良さで見事な出来栄に、訪れた参拝客は足を止め作品に見入っていました。

優雅なダンス



若さあふれ元気いっぱい

第7回演劇フェスティバル 一般公募劇団員による 汗と涙の感動市民劇「鳥唄」

出演者総出のフィナーレ



一般公募による劇団員約30人(小学1年生から50歳代)が昨年の6月から約40回のワークショップを実施。3月12日に成田国際文化会館・大ホールで創作劇「鳥唄」を発表しました。2時間を超える熱演に、約700人の観客からの拍手は、終演後もしばらく鳴り止みませんでした。

シルバーいきいきフェスティバル
色鮮やかな衣装で
歌や踊りを披露

老人福祉センターを拠点に活動している29のサークルと同センターが主催する8教室の生徒が一同に会し、日ごろの成果を発表する「シルバーいきいきフェスティバル」が、3月4日、保健福祉館で開催されました。色鮮やかなコスチュームを身にまとい、歌や踊りや演奏などを披露。また、館内には絵手紙や川柳・絵画などの作品も展示され、多くの来場者の目を惹きました。